

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社JFLAホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3069 URL http://j-fla.com  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)檜垣 周作  
 問合せ先責任者 (役職名)法務総務部長 (氏名)尾崎 富彦 (TEL03(6311)8892)  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	33,420	△11.0	170	—	92	—	△344	—
2023年3月期第2四半期	37,550	12.6	△582	—	△568	—	△147	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △624百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △237百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△7.25	—
2023年3月期第2四半期	△3.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	40,203	5,864	11.3
2023年3月期	41,394	6,159	11.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,527百万円 2023年3月期 4,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△21.8	150	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	47,964,636株	2023年3月期	46,837,136株
2024年3月期2Q	41,375株	2023年3月期	38,725株
2024年3月期2Q	47,441,211株	2023年3月期2Q	46,026,972株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2024年3月期の業績予想におきましては、引き続き、構造改革に伴う事業整理及び投資判断が必要との観点から、現時点では経常利益以下の各利益の業績予想の開示は行っておりません。

なお、今後の見通しにつきましては、業績予想の精査、並びに連結業績に与える経営数値の合理的な予想が可能となりましたら、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い行動制限が緩和され、インバウンド需要も回復基調となり経済活動の正常化が徐々に進みました。一方で、緊迫した世界情勢に加え、原材料価格やエネルギー価格の高騰、円安進行に伴う物価上昇が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する食品・飲食業界につきましては、多くの食品・飲料メーカーにおいて継続する物価上昇による消費の減速懸念、原材料費や光熱費の高騰を受けております。販売価格の値上げが実施されているものの、原価上昇の諸要因は終息の兆しが見られず、依然として不透明な環境が続いております。

当社グループは、「食を通じた新たな価値の創造と提供」をミッションに、「新たな価値を生み出すブランド創出」、「新たな価値を提供する多様な販売手法の構築」、「新たな価値を支える経営基盤の確立と持続的な成長」という3つの中長期戦略に取り組んでおります。

このような状況の中、前期より引き続き、事業ポートフォリオの再構築として、生産事業への経営資源の集中や販売事業における製販一体型事業への移行等を進めております。また、並行して収益改善に努め、販売事業部門では不採算継続事業の撤退・売却、生産事業部門では穀物価格やエネルギーの価格変動リスクを吸収する値上げ等の対策、流通事業部門では円安の影響を改善するための売価調整、そして本社部門では固定費削減等も取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は33,420百万円（前年同四半期比11.0%減）、営業利益は170百万円（前年同四半期は営業損失582百万円）となり収益改善が進みました。経常利益は92百万円（前年同四半期は経常損失568百万円）、また親会社株主に帰属する四半期純損失は特別損失316百万円の計上などにより344百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失147百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①生産

九州乳業株式会社及び茨城乳業株式会社は、穀物や原油価格などの価格高騰への適切な値上げ対応及び販売促進が奏功し、大幅な増収増益となりました。株式会社弘乳舎は、生乳の生産量減少を背景に受託収入は減少したものの、脱脂粉乳やアイスクリームの売上が順調に推移したこと等により安定的な利益を確保しました。盛田株式会社においては、原材料価格高騰に伴う商品価格の改定や採算性を重視した販売等により増益となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は20,688百万円（前年同四半期比3.1%減）、営業利益は642百万円（前年同四半期比188.7%増）となりました。

#### ②流通

株式会社アルカンは、新型コロナウイルス感染症対策緩和により、既存顧客深耕や新規顧客開拓が進み、特に「Kiriクリームチーズ」が好調に推移しましたが、シャンパンの販売が低下したこと等により減収減益となりました。また、東洋商事株式会社を売却したことにより、売上高は減少したものの、利益改善に繋がりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は6,915百万円（前年同四半期比28.3%減）、営業利益は46百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

#### ③販売

販売事業においては、経済活動の正常化及び前期の不採算事業の撤退・売却により業績が改善いたしました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は5,662百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業利益は48百万円（前年同四半期は営業損失238百万円）となりました。

#### ④その他

ウェルエイジング事業や店舗開発事業等の当第2四半期連結累計期間における売上高は154百万円（前年同四半期比15.3%増）、営業損失は14百万円（前年同四半期は営業損失28百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,191百万円減少の40,203百万円となりました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ896百万円減少の34,339百万円となりました。純資産合計は前連結会計年度末と比べ295百万円減少の5,864百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失344百万円の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は11.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想におきましては、引き続き、構造改革に伴う事業整理及び投資判断が必要との観点から、現時点では経常利益以下の各利益の業績予想の開示は行っておりません。

9月14日に開示しました「株式会社地域経済活性化支援機構による株式会社JFLAホールディングスへの再生支援決定、第三者割当によるA種種類株式の発行に関するお知らせ」に関連し、株式会社地域経済活性化支援機構と新たな事業再生計画を策定いたしました。①製品値上げ、②製品ポートフォリオ見直し、③設備投資、④不採算子会社の整理、⑤不採算工場・店舗の閉鎖、⑥本部経費見直し、⑦経営管理体制強化、⑧財務基盤の強化等の施策に取り組むことで、収益性改善を図ります。

なお、今後の見通しにつきましては、業績予想の精査、並びに連結業績に与える経営数値の合理的な予想が可能となりましたら、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,093,805	2,416,659
受取手形及び売掛金	8,614,250	8,612,047
商品及び製品	4,663,894	4,390,903
仕掛品	1,691,530	1,853,093
原材料及び貯蔵品	1,323,253	1,159,191
その他	1,796,042	1,724,588
貸倒引当金	△20,487	△23,323
流動資産合計	20,162,289	20,133,160
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,983,128	7,845,168
その他(純額)	6,923,500	6,492,238
有形固定資産合計	14,906,629	14,337,407
無形固定資産		
のれん	2,355,246	2,000,490
その他	232,197	195,624
無形固定資産合計	2,587,444	2,196,115
投資その他の資産		
その他	3,839,767	3,640,839
貸倒引当金	△101,242	△104,157
投資その他の資産合計	3,738,524	3,536,682
固定資産合計	21,232,598	20,070,204
資産合計	41,394,888	40,203,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,697,400	6,537,873
短期借入金	10,633,975	2,481,151
1年内償還予定の社債	93,600	—
1年内返済予定の長期借入金	1,831,125	97,250
未払法人税等	123,505	172,795
賞与引当金	75,385	76,368
店舗閉鎖損失引当金	9,326	3,368
その他	4,655,822	4,657,397
流動負債合計	24,120,141	14,026,205
固定負債		
長期借入金	6,876,769	16,359,500
債務保証損失引当金	64,465	64,465
事業構造改善引当金	52,000	34,236
退職給付に係る負債	720,543	692,647
資産除去債務	752,763	723,636
その他	2,648,775	2,438,585
固定負債合計	11,115,317	20,313,071
負債合計	35,235,458	34,339,277
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,633,910	3,801,306
資本剰余金	8,461,794	8,629,188
利益剰余金	△6,765,215	△7,109,371
自己株式	△15,614	△16,382
株主資本合計	5,314,875	5,304,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60,318	11,344
為替換算調整勘定	△322,233	△629,779
退職給付に係る調整累計額	△134,930	△158,627
その他の包括利益累計額合計	△517,481	△777,062
新株予約権	17,783	12,811
非支配株主持分	1,344,253	1,323,599
純資産合計	6,159,429	5,864,087
負債純資産合計	41,394,888	40,203,365

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	37,550,497	33,420,226
売上原価	27,426,944	24,303,275
売上総利益	10,123,553	9,116,951
販売費及び一般管理費	10,705,987	8,945,977
営業利益又は営業損失(△)	△582,434	170,974
営業外収益		
受取利息	5,846	4,947
受取配当金	3,278	4,843
為替差益	247,520	242,931
その他	91,838	51,452
営業外収益合計	348,484	304,175
営業外費用		
支払利息	190,778	223,541
持分法による投資損失	3,710	5,869
その他	140,396	153,557
営業外費用合計	334,884	382,968
経常利益又は経常損失(△)	△568,835	92,180
特別利益		
固定資産売却益	26,314	201
債務免除益	166,077	2,164
その他	462,367	1,056
特別利益合計	654,759	3,422
特別損失		
固定資産売却損	0	958
固定資産除却損	3,347	1,271
減損損失	28,898	—
投資有価証券評価損	—	67,929
関係会社株式売却損	—	234,900
新型コロナウイルス感染症による損失	46,827	—
その他	142,790	11,132
特別損失合計	221,864	316,191
税金等調整前四半期純損失(△)	△135,939	△220,588
法人税、住民税及び事業税	170,736	159,518
法人税等調整額	△119,498	△10,156
法人税等合計	51,237	149,362
四半期純損失(△)	△187,177	△369,951
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,376	△25,794
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△147,801	△344,156



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△187,177	△369,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,631	72,186
為替換算調整勘定	△14,310	△302,356
退職給付に係る調整額	2,547	△24,268
その他の包括利益合計	△50,394	△254,439
四半期包括利益	△237,572	△624,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△195,821	△603,736
非支配株主に係る四半期包括利益	△41,750	△20,653

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年10月29日付発行の第9回新株予約権（第三者割当による新株予約権）の行使に伴う新株の発行による払込みを受け、資本金及び資本準備金がそれぞれ167,396千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金は3,801,306千円、資本剰余金は8,629,188千円となっております。